エネオク | 首都圏再エネ電力共同オークション

今よりも価格を抑えて、再エネ電力に切替えませんか？

募集期間 2026年 5.11 ▶ 2026年 9.30

参加費無料

参加費完全無料でエネオクを用いて地域のみんなと一緒に再エネ電力への切替を支援するプロジェクトです

エネオクは、競り下げ方式により最適な電力契約の選定を支援するサービスです。

再エネ電力メニューへ切り替えるメリット

CO_2排出量削減

再エネ電力の利用でCO_2排出量を削減

経営の拡大・成長

環境への配慮は新たな顧客や取引先の獲得に効果的

改正省エネ法への対応

再エネ導入の義務化への対応が可能

連携自治体

神奈川県 / 新宿区 SHINJUKU CITY / 世田谷区 SETAGAYA CITY / Zero carbon city Kita 2050 / 足立区 / 武蔵野市 / 品川区 Shinagawa City / ZERO カーボンシティ さいたま / 港区 / EDOGAWA
国分寺市 KOKUBUNJI CITY / 府中市 TOKYO FUCHU CITY / 豊島区 TOSHIMA CITY / 多摩市 / 日野市 / 吉川市 Yoshikawa City / 草加市
渋谷区 Shibuya City / 中野区 NAKANO CITY / 墨田区 Sumida City / 春日部市 KASUKABE CITY / 秦野市 HADANO CITY / しあわせは、ここにある 清瀬市 Kiyose City / 稲城市 INAGI CITY / 中央区 / 葛飾区

九都県市首脳会議 地球温暖化対策特別部会

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市

再エネ電力に切り替えた民間企業様は、連携自治体よりインセンティブが提供される可能性がございます。

参加登録からお切り替えまでの流れ（高圧契約の場合）

無料参加登録	1段階目オークション	1段階目オークションの結果を見て本申込を検討	本申込	2段階目共同オークション	ご契約・切替
2026年9月30日まで	2026年10月下旬		2026年11月下旬	2026年12月予定	2027年4月以降

参加条件

※詳細条件はWEBサイトをご覧ください

首都圏（東京電力パワーグリッド管内）の事業者が対象です。
募集期間外での対応は事務局までご相談ください。
再エネ電力メニューへの切替検討を必須としています。（再エネ比率の選択可能）

注意事項

- 条件により、入札者を獲得できない場合があります。
- 1段階目オークション後、条件に合わない場合は、キャンセルが可能です。（本申込後は原則キャンセル不可）
- 電力需給契約は、参加者と小売電気事業者の2者間で締結になります。
- 低圧契約の参加登録期限は、2026年10月31日までとなります。

取扱電力種別：特別高圧・高圧・低圧　※異なる料金体系での比較もサポート

参加に必要となる資料：
- 電気明細書（請求書）
- 30分電力量データ（高圧/特別高圧の方のみ）

削減事例①

- 低圧6契約 用途：事務所・ビル
- 提案プラン：固定単価型（燃料調整費は独自の設計）
- 東京電力標準メニューからの削減額：約19万円/年

削減率	9.5%	再エネ比率	100%

削減事例②

- 高圧2契約 用途：事務所・ビル
- 提案プラン：固定単価型（燃料調整費は旧一電と同等）
- 東京電力標準メニューからの削減額：約715万円/年

削減率	28.3%	再エネ比率	100%

お申込方法

首都圏再エネ共同購入PJの専用WEBサイトのフォームからお申し込みください

お問い合わせ先

首都圏再エネ共同購入プロジェクト事務局

株式会社エナーバンク

TEL 03-6868-8614（受付時間/平日10:00-17:00）

Mail info-shutoken@enerbank.jp